

被災地の「ふるさと」は遠くにおりて
思ひもの...?

九条はらまち

福島県「はらまち九条の会」会報 No.279
2016(平成28)年3月3日(木)発行



■報道であやふやな言葉に出会うと不安です。甘利大臣が「政治家の矜持(矜持)として辞任する」とか、天皇がフィリピン訪問で「マニラの市街戦で、膨大な数の無辜のフィリピン市民が犠牲になりました」等々。○矜持(矜持)とはくきょうじ・きんじ>で、「自負。誇り。プライド」のこと。無辜とはくむこ>、「罪のないこと。罪のない人」と「広辞苑」にあります。■一方、「戦争危険法」を「平和安全法」と言い、「武器輸出」を「防衛装備品移出」と国民を欺瞞しています。本来、「原子力発電」は「核発電」と、「原発事故」は「核災」と言うべきですが、私たちもメディアも騙されたままです。小賢しい官僚たちの悪智恵です。

※※「表現の自由」が侵されようと、イヤもう侵されています！

高市早苗総務相の「電波停止」発言に 全国で抗議の声あがる

メディアへの政治権力介入が進んでいる!?

高市総務相が放送法4条違反を理由に放送局へ「停波」を命ずる可能性を繰り返し言及し、「表現の自由」の危機ですが、2月29日キャスターやジャーナリストの鳥越俊太郎らは、「私たちは怒っている」と声明を発表。3月2日には、樋口陽一東大名誉教授ら5人は記者会見で「違憲」と抗議。「怖い」「メディアへの圧力だ」「電波は国民のもの、政府のものではない」「マスコミ自身が萎縮せず、堂々と政府の圧力をはねのけよ」「NHKはじめ、読売・産経新聞は政府の御用報道機関だ」など、抗議が相次いでいます。

ニュースキャスター降板は、テレビ局の萎縮なのか

テレビ朝日「報道ステーション」の古舘伊知郎、NHK「クローズアップ

現代」の国谷祐子、TBS「NEWS23」の岸井成 格の各キャスターが3月で降板します。偶然なのか、政府に批判的で圧力がかかったのでしょうか。圧力での降板だったら、戦前の日本やヒトラーの時代にもどったかのようです。私たち「九条の会」の活動に対しても重大な恐ろしい脅威となります。

▲「安保法案テレビニュースはどう伝えたか」

鎌田慧/解説 ¥600+税
かもがわ出版(ブックレット)

○この本では、NHKは榑井体制で「ニュース7」「ニュースウオッチ9」はすっかりアベ政権の広報機関化していること、「報道ステーション」「NEWS23」がなんとか政府への批判的姿勢を保っていると分析しています。

福島県の「九条の会」は 全県で108、相双地区に8の会

○「戦争法案」が成立し、「九条の会」活動がちょっと停滞したかのようですが、とんでもない。県内の各「九条の会」は、継続して「戦争法・廃案」「アベ政治を許さない」の運動を毎月展開しています。○私たちも他の地区の活動を見ならってやっていきましょう。

地 区	会 数
全県九条の会	10
県北地区	20
県中地区	10
県南地区	12
会津地区	31
いわき地区	17
相双地区	8
全 県 合 計	108

相双地区の九条の会(◎代表 ○事務局・敬称略)

しんち九条の会	◎目黒利彦 ○工藤憲治
相馬市九条の会	◎大内秀夫 ○新妻慎一
鹿島九条の会	◎相良正巳 ○柴田次男
相双教職員九条の会	◎浜名紘隆
はらまち九条の会	◎平田慶肇 ○早坂吉彦、山崎健一
小高九条の会	○佐藤金雄、世話人・志賀勝明
浪江町九条の会	◎馬場 績 (二本松市)
南双葉九条の会	◎早川篤雄 (楡葉町)



原発事故で死者出ていない、2013.6.7

